

# 質 問 書

2023年 6月 16日

「(案件名)ラオス国ビエンチャン国際空港整備計画準備調査(QCBS)」

(公示日:2023年5月31日/調達管理番号:23a00148)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
	【6月7日(水)12:00 第1回質問 受付期限分】		
1	企画競争説明書 p.24 第3章 プロポーザル作成に係る 留意事項 1. プロポーザルに記載されるべき事項 (3) 業務従事予定者の経験、能力 2)業務経験分野等	【業務従事者:土木施設設計1】の類似業務経験の分野が「空港土木施設計画に係る各種調査」となっております。 「空港土木施設設計に係る各種調査」ではなく、「空港土木施設計画に係る各種調査」の経験が評価されるのでしょうか。	ご指摘のとおり、【業務従事者:空港土木設計1】の①類似業務経験の分野を次の通り訂正させていただきます。 (誤):「空港土木施設計画に係る各種調査」 (正):「空港土木施設設計に係る各種調査」
2	企画競争説明書 P.25 2.業務実施上の条件 (4)配布資料/公開資料等	円借款による「ビエンチャン国際空港ターミナル拡張事業(2018年供用開始)」実施時のボーリングデータの提供は可能でしょうか。出発ゲートラウンジ拡張の計画時に必要になります。	左記事業実施時のボーリングデータの提供可否は確認しますが、提供できない場合に備え、必要な地質調査/地盤調査を実施する前提で提案をお願いします。
3	企画競争説明書 P.25 2.業務実施上の条件 (4)配布資料/公開資料等	誘導路の現況は、2022年5月技術支援プロジェクトの報告書でも記載の通り、特にB誘導路の状態(轍ぼれ)が悪い状況ですが、本調査の検討対象から外れているのは何故でしょうか。	検討対象は配布資料の通りです。記載の範囲外については回答を差し控えます。

4	<p>企画競争説明書 p.30 別紙2 プロポーザル評価配点表 評価項目2. 業務の実施方針等</p>	<p>2. 業務の実施方針等の配点が 50 点となっておりますが、2. (1)～(4)の合計得点が 40 点となりますので、正しくは 40 点でしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、別紙2 プロポーザル評価配点表 評価項目2. 業務の実施方針等の配点表に誤りがありました。次の通り訂正させていただきます。 (誤): 2. (1)～(4)の合計得点: 50 点 (正): 2. (1)～(4)の合計得点: <b>40 点</b></p>
	<p>【6 月 14 日(木) 12:00 第 2 回質問受付期限分】</p>		
1	<p>企画競争説明書 P.18 第 2 章特記仕様書案 第 7 条業務の内容 (17)概略事業費の算出 1)準拠ガイドライン 及び P.21 注 2)</p>	<p>P.18 ページの「1)準拠ガイドライン」に、「具体的な積算に当たっては、上記マニュアルの補完編・機材編(2023 年 4 月)及び追補編(2020 年 11 月)を参照する。」とある一方で、P.21 注 2)には「(5)概略事業費(無償)積算内訳書については 2009 年 3 月に策定された「協力準備調査の設計・積算マニュアル(試行版)」の補完編及び機材編(2019 年 10 月)を、その他については「無償資金協力にかかる報告書作成のためのガイドライン」(2020 年 11 月改訂版)に準拠することとする。」と記載があります。最新の積算マニュアルは 2023 年 4 月版になりますが、2019 年と 2023 年のどちらに準拠すべきでしょうか。</p> <p>また、企画競争説明書には上記の通り、積算マニュアル(機材編)に準拠するよう記載がありますが、土木編、建築編に従うような記述があり</p>	<p>協力準備調査設計・積算マニュアル(試行版)の本文は 2009 年 3 月に策定されましたが、本マニュアルの別冊である同「補完編」「機材編」を 2023 年 4 月に改訂しております。また、元文面の補完編は「補完編(土木分野)」と「補完編(建築分野)」の双方を意図していますが、追記します。</p> <p>P.18 ページの「1)準拠ガイドライン」は下記のように訂正します。 「具体的な積算に当たっては、上記マニュアル(2009 年 3 月)と同「補完編(土木分野)」、同「補完編(建築分野)」及び同「機材編」(2023 年 4 月)を参照する。」</p> <p>P.21 注 2)は下記のように訂正します。 「(5)概略事業費(無償)積算内訳書については 2009 年 3 月に策定された「協力準備調査の設</p>

		<p>ません。土木・建築の概略事業費(無償)積算内訳書の作成については同補完編(土木分野)と(建築分野)の2023年4月版に準拠することによいでしょうか。</p>	<p>計・積算マニュアル(試行版)』及び2023年4月に改訂された同「補完編(土木分野)」、同「補完編(建築分野)」及び同「機材編」を、その他については「無償資金協力にかかる報告書作成のためのガイドライン」(2020年11月改訂版)に準拠することとする。」</p>
--	--	---	--

以上